

—— お知らせ ——

卒後教育プログラムの開講について

日本核医学技術学会 生涯教育委員会

日本核医学技術学会では、会員の生涯教育を目的として総会開催時に「卒後教育プログラム」を併催して参りました。

本年度も、千葉市幕張メッセで開催されます第28回日本核医学技術学会総会において、下記の内容で実施致します。

本プログラムは、1会場、2講座からなります。今回は、先ず、核医学検査を担当する技師にとって必要な理論や技術の基礎知識ならびにその応用について習得していただき、次に事故やミスを防止し安全な検査を実施するために不可欠な装置の日常管理や点検を現場の経験を通して学んでいただけるように企画いたしました。

今回、それぞれの分野でご活躍の講師にお願い致しましたので、一人でも多くの会員の皆様に受講頂きますようお願い申し上げます。

なお、本プログラムは核医学専門技術者認定の対象であり、基礎講座Ⅰおよび基礎講座Ⅱの両方を受講した場合に限り認定単位として10単位が与えられます。基礎講座のいずれか一つのみの受講では、単位は認められませんのでご注意ください。受講者には、プログラム終了後に受講証を発行致しますので、単位申請時にご使用下さい。

記

日 時

平成20年10月26日（日）午後1時30分～3時

会 場

幕張メッセ（第3会場）

内 容

卒後教育プログラム（第3会場、午後1時30分～2時15分）

基礎講座Ⅰ「核医学技師に必要な知識と実践」

講師 大西 英雄（県立広島大学大学院）

卒後教育プログラム（第3会場、午後2時15分～3時）

基礎講座Ⅱ「核医学検査に必要な安全管理と安全点検」

講師 山田 正人（金沢大学医学部附属病院）